

# 旬じょうはん

情勢判断学会 東京本部  
会員向けニュースレター  
発行人 古川 彰久  
事務局 〒252-0321 神奈川県  
相模原市南区相模台 1-23-9  
Tel.&Fax.  
042-748-8240  
<http://www.jouhan.com>  
E-mail: info@iki2life.com

## 11月例会ご案内

日時 : 11月12日 水曜日  
18:30 ~ 20:30  
テーマ : 脳力開発の原点に戻ろう  
「真のリーダーの心得」について  
場所 : 港区立商工会館  
参加費 : 1000 円  
担当 : 古川 彰久

定例会では、講師のお話を通して、実際の活動においてどのように脳力開発が活用されているか、論議をしてきましたが、今回は脳力開発の原点に立ち戻り、どのように脳力開発を活用していくのか、「真のリーダーの心得」をもとにお互いに理解を深めたいと考えます。

### 変革のための指針

#### 【真のリーダーの心得】

(1) 悪条件の中で建設を推進できるものが真のリーダーである。

——不足の条件を整備していく“もと”を作ることこそ変革の中心——

(2) 変革とは、それを具体的に不動の決心・覚悟として確立しないと始まらない。

——変革はまず一人から始まる——

(3) 同志と協力者を一人ずつ増やしていくことが変革の過程である。

——点から面へ、そして主流に——

(4) 変革という本質的变化には時間がかかるのである。

——自滅するな、そしてやめるな——

(5) 着実にたんねんに、一歩ずつ歩め、一口ずつ食べよ。

——すぐできるところから、すぐにやるべし——

(6) 他人や周囲は、言うことを聞いてくれないものである。

——物事は思い通りにならない方が通常——

(7) 与えてもらうのを待っているばかりでは流されるだけである。

——だれがやるのか？ 自分は何をするのか？——

(8) まず自分が変われ、更に一歩変われ。

——それが変革の原動力——

(9) レベルの高い方が苦勞するのは宿命である。

——真のリーダーにとって、困難と苦勞が生じなければそれは異常——

(10) 嘆きの人生か、楽しみ的人生か、自分の意志でどちらにもできる。

——何が真の損得なのか？ かけがえのない人生にとって——

# 9月例会報告

日時 : 9月10日 水曜日  
18:30 ~ 20:30  
テーマ : 条件学(仮称)について  
場所 : 港区立商工会館  
担当 : 榊原 高明

## 1. 始めに

仮称であっても「条件学」とするレベルに到っていないと判断し、「条件思考」と改め発表致します。

## 2. なぜ条件思考を考えたのか

脳力開発を学び始めた当初から、「条件」という言葉の定義がユニークで、使えるキーワードだと関心を持ち、着目して来ました。

この「条件」を世の中の出来事の理解に使って見たら面白いのではないかと考えました。

参照：脳力開発入門、基礎編 P.70~73

### (1) 適用例

諫早湾干拓事業

#### 1) 問題点

1997年に潮受け堤防水門閉鎖後、1990年からタイラギ貝の死滅や海苔の色落ち発生の拡大。

佐賀地裁は5年間の開門認める。

長地裁は開門差し止め命令を出す。

#### ・条件の整理

“今まで通りの生活をしたい” (上位条件)

“開門するな” “開門せよ” (下位条件)  
(長崎県) (佐賀県)

一見正反対の主張で戦略的な対立に見えるが、数段上の条件は両者とも“今まで通りの生活をしたい”であり、この「条件」を満足すればよいことが分かる。

この解決手段としては、我が国はあらゆる技術を有している。

## 3. 波動と確率論的思考の導入

「条件」をキーワードとした条件思考を考えてみたが、世の中の事象をもっとリアルに、動的そして直感的に理解する方法がないかと考えた結果、波動と確率論的思考の導入を思いつきました。

### (1) 波動の性質利用

- 1) 振巾で物事に強弱を表現
- 2) 波形で物事の内容(イメージ)を表現
- 3) 方向で運動方向を表現
- 4) 干渉作用で複数の波形の重ね合わせによって、新しい波形が作られる。

### (2) 確率論的思考

不確実性に満ちた複雑な世界においては、成功を持続させるためには、物事を確率論的に捉え、何事も絶対視しないという思考法が重要である。

### (3) 例-1

仮に、人生で起こる選択肢が1/2(50%)とすると、10回の分岐を経れば、0.01%の確率。この選択の中には偶然もあるのではないか。

### 例-2 猿とファンドマネージャーの成績

新聞の株式欄を壁に貼り、猿にダーツを投げさせて選んだ銘柄で運用した場合と、ファンドマネージャー運用成績はほぼ市場平均に近く、あまり変わらない。

例-3 アマゾンにいる蝶が羽ばたくと、テキサスに嵐を起こす。わずかな変化が、増幅作用などで最終的な結果に大きな影響を及ぼす。

この結果を予測することは出来ない。

例-4 (適用例) 漢帝国を築いた高祖 (劉邦)

説明図は複雑になるため省略

取り立てて何の才能もなく、老年に近づき、野心もなく、いずれ山中で野垂れ死にする運命の男が、偶然が重なり合って、数年の間に漢帝国を打ち立てた。

例-5 (適用例) イスラム国について

説明図は省略

歴史的には英国とフランスがオスマン帝国の一部領土を分割したことが発端。

ここに複雑な条件、波動そして確率論的不確実性が加わり今日の状況に到っている。

#### 4. 条件思考を考えて気付いたこと

- (1) 我々は“条件の海”を航海している  
目的=戦略を持っていないと、漂流したり難破して目的地にたどり着けない。  
戦略を持つことの重要性を再認識。
- (2) 人は未来を正確に予測することは出来ない  
物事や現象は確率論的に起こるものがある。
- (3) チャンスに前髪はない  
条件は刻々と変化し、全く同じ条件は二度と生じない。
- (4) ベストな解は存在しない  
必要なすべての条件をベストにすることは出来ない
- (5) 従来からある非確率論的思考に注意する  
因果論、結果論、二元論及び努力万能論は、人類の歴史的産物、使い易いが注意を要する。

#### 5. 今後について

貴重なるご意見を頂きましたので、これらを参考にさらにこの思考法を進化させたいと思います。

以上

# 例会予定

## 2014年

12月10日 水曜日 18:30 ~ 21:00

テーマ : 未定  
担当 : 未定

## 2015年

1月14日 水曜日 18:30 ~ 21:00

テーマ : 未定  
担当 : 未定

原則として第二水曜日となります。

開催場所：港区立商工会館  
(都立産業貿易センター浜松町館 6階)

# 分科会活動 ご案内

古川彰久が事務局長に就任しているサトルエネルギー学会の行事をご紹介します。

## サトルサロン

講演テーマ：

日本の活火山活動状況が一瞬にして「波動」で感受できます！「気象庁・47活火山の分布図」を用いて感受法を公開宇宙エネルギーを具体的に使う

講師：川口哲史 (かわぐち さとし)

サトルエネルギー学会理事

日時：2014年11月6日(木) 18:30~20:30

場所：港区立商工会館

会費：3000円

木曾の御嶽山の噴火は、日本の木曾＝基礎が揺れたことを意味します。その結果、日本の火山が勢いを増してきました。特に顕著にエネルギーが変化してきたのは「箱根山」「三宅島」「那須岳」です。今回は、気象庁の47の活火山の分布図を用いて、各活火山の場所を指で触れるだけで、活火山のサトルエネルギーの性質・広がり・爆発の危険性、場所などについて波動で感受できる方法をお伝えします。

更に、具体的に「箱根山」の地図を用いて、箱根神社、仙石原など有名ポイントのサトルエネルギーの波動を感受できる方法をお伝えします。又、地図を用いてサトルエネルギーの波動を感受できる方法を身につけると、自宅の場所のサトルエネルギーの良否などもわかります。今回のサトルエネルギーの感受法は、参加者の全員が経験ゼロでも超カンタンにできる方法を特別公開いたします。

窓口・申込：(有)イキイキライフ 古川彰久  
TEL：03-3432-0584  
FAX：03-3432-0582

## 区立商工会館へのご案内地図



東京都港区海岸1-7-8 都立産業貿易センター  
浜松町館6階 TEL03-3433-0862  
ゆりかもめ竹芝駅より徒歩3分  
JR浜松町駅北口より竹芝栈橋方向へ徒歩7分  
都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅より  
浜松町駅方向へ徒歩10分

- \*\*\*\*\*
- ※ 会誌発送は、E-mail です。
  - ※ 年会費はありません。
  - ※ 「じょうはん」 発送のお申込は、  
E-mail : [info@iki2life.com](mailto:info@iki2life.com)  
まで、Mail でご連絡下さい。
  - ※ 興味のある方にも積極的に転送してあげて下さい。
  - ※ ホームページもご確認下さい。  
<http://www.jouhan.com>
- \*\*\*\*\*

## 編集後記

これまで定例会では、脳力開発の実践活用の観点から、応用例を取り上げて参りましたが、しばらく、脳力開発の基本的な考え方に立ち返り、論議を深めて参りたいと存じます。それにより、実践におけるベースを固めると共に、新しい方にも参加し易くなるのではないかと考えます。

(古川)